資料５－８

令和６年４月２４日
瑞浪市夢づくり地域交付金等事業審査会資料

令和６年度瑞浪市夢づくり地域交付金事業

【土岐地区まちづくり推進協議会】

●申請の概要

事業数	９事業
事業費総額	１，８７７，０００円
交付金限度額	１，６２７，０００円
交付金申請額	１，６２７，０００円
（うち加算額）	（０円）

●添付資料

・交付申請書及び事業計画書　P1～P28
・参考写真　P29～P31
（令和６年度夢づくり地域交付金事業のイメージ）
・草刈り女子育成教室（資料１～４）

様式第１号（第６条関係）

令和　６年　３月　２２日

瑞浪市長　様

（申請団体）
所在地：瑞浪市上平町１丁目１番地
名称：土岐地区まちづくり推進協議会
代表者氏名：会長　土屋　泰次郎　㊞

夢づくり地域交付金交付申請書

（　通常事業　・　~~ステップアップ事業~~　）

このことについて、下記のとおり関係書類を添えて申請します。

記

１．事業名

単位：円

事業名	事業の種類	交付金申請額
広報発行事業	ケ・コ	400,000
青色回転灯防犯パトロール事業	ア・イ・ス	20,000
地域防災力強化事業	ア	150,000
草刈り機教室事業	エ・カ・キ・コ	350,000
コミュニティ・スクール協力事業	イ・ス	100,000
トレジャーウォーキング開催事業	イ・エ・ク	80,000
花いっぱい事業	カ	400,000
地域計画実行事業	コ	100,000
文化・歴史再発見事業	ク	27,000
（　　）基金積立事業		
合計		1,627,000

※　通常事業の申請の場合、事業の種類欄に、規則第１条の２第１号に規定する事業ア～スのうち該当するもの全てを記載すること。

２．添付書類

（１）　事業計画書（様式第２号）
（２）　まちづくり推進組織の規約
（３）　まちづくり推進組織の総会資料または確約書（様式第３号）
（４）　区長会による夢づくり地域交付金事業実施承認書（様式第４号）

注）上記以外の添付書類がある場合は、連番を付して記載すること。

様式第２号（第６条関係）

事業計画書

１　事業名

広報発行事業

２　事業の概要（地域の課題、活動内容、目的等）

まちづくり活動の周知と、郷土愛の高まりにつながる多様な地域の情報を発信するため、情報発信部会委員が積極的に意見交換をし、広報「ときめき」を作成から発行までを行う。土岐地区全世帯に配布するとともに、公共施設にも設置する。

３　事業の成果目標（数字等でわかりやすく）

A３二つ折り両面印刷（４ページ）、カラー刷り、約３，０００部を年5回発行。

４　事業に要する経費（総事業費）

430,000 円

５　交付金申請額

400,000 円

（内、交付金加算額　　円）

６　合同で実施する地区

なし

7　活動スケジュール、活動の内容

（単位：円）

実施予定時期	活動の内容	経費の内容	
		支出科目	金額
４月	広報編集会議	通信費等	1,750
		食料費	1,000
５月	広報第72号発行・配布	印刷費	79,000
		通信費等	1,750
	広報編集会議	食料費	1,000
６月	広報編集会議	通信費等	1,750
		消耗品費	7,500
		食料費	1,000
７月	広報第73号発行・配布	印刷費	79,000
		通信費等	1,750
	広報編集会議	食料費	1,000
８月	広報編集会議	通信費等	1,750
		食料費	1,000
９月	広報第74号発行・配布	印刷費	79,000
		通信費等	1,750
	広報編集会議	食料費	1,000
１０月	広報編集会議	通信費等	1,750
		食料費	1,000
１１月			
１２月	広報第75号発行・配布	印刷費	79,000
		通信費等	1,750
	広報編集会議	食料費	1,000
１月	広報編集会議	通信費等	1,750
		食料費	1,000
２月			
３月	広報第76号発行・配布	印刷費	79,000
		通信費等	1,750
	広報編集会議	食料費	1,000
合計			430,000

8　収支予算

（1）収入の部

（単位：円）

内　　容	予算額	備考
夢づくり地域交付金	400,000	
自主財源	30,000	
その他（　　）		
合　　計	430,000	

（2）支出の部

（単位：円）

事　　項		支出内容	予算額	備考
経費区分	活動の内容			
広報発行事業	編集会議等の開催	消耗品費	7,500	プリンターインク等
		食料費	10,000	編集会議等
		通信費等	15,000	
	小計		32,500	
	広報印刷・発行（5回）	印刷費	395,000	
		通信費等	2,500	広報送付
	小計		397,500	
合　　計			430,000	

様式第２号（第６条関係）

事業計画書

１　事業名

青色回転灯防犯パトロール事業

２　事業の概要（地域の課題、活動内容、目的等）

児童・生徒の見守りや、犯罪・事故の未然防止と抑止機能の向上、そして、地域の皆さんの安全に対する関心を高めるため、青色回転灯装着車による防犯パトロールを毎週月曜日（小学校休校日を除く）に実施。 今後も現状の自動車による防犯活動が継続的な活動として可能なのかを検討し、「土岐地区の防犯活動」として令和の時代や土岐地区の現状を考えた活動の見直しを引き続き検討していく。

３　事業の成果目標（数字等でわかりやすく）

青パト実施延べ日数（回数）について、年間で昼間３０日以上を目標とし、実施協力者の年間延べ人数を５０人以上とする。

４　事業に要する経費（総事業費）

50,000 円

５　交付金申請額

20,000 円

（内、交付金加算額　　円）

６　合同で実施する地区

なし

7　活動スケジュール、活動の内容

（単位：円）

実施 予定時期	活動の内容	経費の内容	
		支出科目	金額
４月	青色回転灯防犯パトロール巡回活動 巡回協力依頼活動	食料費 通信費等 印刷費	2,000 2,000 40,000
５月	事業実施に係る運営会議 青色回転灯防犯パトロール巡回活動		
	青色回転灯防犯パトロール巡回活動		
７月	青色回転灯防犯パトロール巡回活動		
８月	青色回転灯防犯パトロール巡回活動 青パト資格講習会開催	通信費等 食料費	2,000 2,000
９月	青色回転灯防犯パトロール巡回活動	通信費等	2,000
１０月	青色回転灯防犯パトロール巡回活動		
１１月	青色回転灯防犯パトロール巡回活動		
１２月	青色回転灯防犯パトロール巡回活動		
１月	青色回転灯防犯パトロール巡回活動		
２月	事業実施に係る運営会議 青色回転灯防犯パトロール巡回活動		
３月	青色回転灯防犯パトロール巡回活動		
合計			50,000

8　収支予算

（1）収入の部

（単位：円）

内　　容	予算額	備考
夢づくり地域交付金	20,000	
自主財源	30,000	
その他（　　）		
合　　計	50,000	

（2）支出の部

（単位：円）

事　　項		支出内容	予算額	備考
経費区分	活動の内容			
青色回転灯防犯パトロール事業	パトロール参加者飲料代	食料費	2,000	
	協力依頼チラシ代	印刷費	40,000	
	定期巡回計画案内送付（2回）	通信費等	4,000	
	資格講習会開催案内費用	通信費等	2,000	
	資格講習会等参加者飲料	食料費	2,000	
合　　計			50,000	

様式第２号（第６条関係）

事業計画書

１　事業名

地域防災力強化事業

２　事業の概要（地域の課題、活動内容、目的等）

地域住民の家庭内での防災意識向上を目的として、みずなみ防災会・消防本部協力のもと、総合消防防災センターにて土岐地区住民全体を対象に実施予定。本年度は各ブースを設置した参加型の防災事業として実施予定。

３　事業の成果目標（数字等でわかりやすく）

７０組ほどの参加を目安とする。地震体験車やけむり体験・消火器体験等をブース形式で設置し体験してもらう。また、協力依頼ができれば、市内在住の阪神淡路大震災体験者の講話等もおこなう。この事業を継続していくことで地域の家族内での防災意識が高まり、そのことが地域の防災力向上に繋がるものとなる。

４　事業に要する経費（総事業費）

200,000 円

５　交付金申請額

150,000 円

（内、交付金加算額　　０円）

６　合同で実施する地区

なし

7　活動スケジュール、活動の内容

（単位：円）

実施 予定時期	活動の内容	経費の内容	
		支出科目	金額
４月			
５月	防災イベント企画会議等	食料費 通信費等	1,500 1,500
６月			
７月	案内チラシ作成	印刷費	39,000
８月			
９月	防災イベント企画会議等	通信費等 食料費	1,500 1,500
１０月	防災イベント企画会議等	通信費等 食料費	1,500 1,500
１１月	防災イベント開催	報償費 食料費 消耗品費	20,000 3,000 120,000
１２月	事業結果を踏まえた会議等	通信費等 食料費	1,500 1,500
１月	次年度防災イベント企画会議	通信費等 食料費	1,500 1,500
２月	次年度防災イベント企画会議	通信費等 食料費	1,500 1,500
３月			
合計			200,000

8　収支予算

（1）収入の部

（単位：円）

内　　容	予算額	備考
夢づくり地域交付金	150,000	
自主財源	50,000	
その他（　　）		
合　　計	200,000	

（2）支出の部

（単位：円）

事　　項		支出内容	予算額	備考
経費区分	活動の内容			
防災イベント開催経費	企画会議等開催	食料費	9,000	
	開催案内等	通信費等	9,000	
	イベント協力者飲料代	食料費	3,000	
	協力者への謝礼	報償費	20,000	
	印刷物等	印刷費	39,000	
	防災事業参加者粗品	消耗品費	120,000	
合　　計			200,000	

様式第２号（第６条関係）

事業計画書

１　事業名

草刈り機教室事業

２　事業の概要（地域の課題、活動内容、目的等）

昨年度よりスタートさせた女性を主なターゲットとした電動草刈り機の使用方法を学ぶ「電動草刈り機教室」を実施。学校事業や地域の奉仕活動で女性等の活躍を促進させ、住環境の向上のほか環境に配慮したＳＤＧｓにも繋がる事業とする。

３　事業の成果目標（数字等でわかりやすく）

９月の開催を予定し、３０名程度の参加者を目処。昨年度受講した方々にも協力いただける方法を検討し、繋がりのあるまちづくり活動を目指す。

４　事業に要する経費（総事業費）

350,000 円

５　交付金申請額

350,000 円

（内、交付金加算額　　円）

６　合同で実施する地区

なし

7　活動スケジュール、活動の内容

（単位：円）

実施予定時期	活動の内容	経費の内容	
		支出科目	金額
４月			
５月	企画運営会議等	食料費	1,500
		通信費等	1,500
	貸出用チップソー代等	消耗品費	50,000
	作業用ユニフォーム製作費等	消耗品費	50,000
６月	企画運営会議等	食料費	1,500
		通信費等	1,500
	申込チラシ印刷費用	印刷費	50,000
７月	企画運営会議等	食料費	1,500
		通信費等	2,000
８月	企画運営会議等	食料費	10,000
	会場準備	通信費等	2,000
		消耗品費	20,000
		光熱水費	10,000
９月	草刈り教室開催	食料費	20,000
	消耗品等購入費	消耗品費	50,000
	参加者保険料代	保険料	30,000
	開催案内等	通信費等	4,500
	会場費等	報償費	30,000
１０月	事業結果を踏まえた会議等	食料費	1,500
		通信費等	2,000
１１月			
１２月	次年度企画運営会議等	食料費	1,500
		通信費等	2,000
１月	次年度企画運営会議等	食料費	1,500
		通信費等	2,000
２月	次年度企画運営会議等	食料費	1,500
		通信費等	2,000
３月			
合計			350,000

8　収支予算

（1）収入の部

（単位：円）

内　　容	予算額	備考
夢づくり地域交付金	350,000	
自主財源		
その他（　　）		
合　　計	350,000	

（2）支出の部

（単位：円）

事　　項		支出内容	予算額	備考
経費区分	活動の内容			
草刈り教室開催事業	貸出用チップソー等	消耗品費	50,000	
	申込チラシ印刷代等	印刷費	50,000	
	会場準備時消耗品等	消耗品費	20,000	
	会場準備時燃料費等	光熱水費	10,000	
	会場費等	報償費	30,000	
	参加者案内等	通信費等	4,500	
	参加者・協力者飲料等	食料費	20,000	
	消耗品等購入費	消耗品費	50,000	
	参加者保険料	保険料	30,000	
	作業用ユニフォーム製作費等	消耗品費	50,000	
	企画運営会議案内等	通信費等	15,000	
	企画運営会議等	食料費	20,500	
	小計		350,000	
合　　計			350,000	

様式第２号（第６条関係）

事業計画書

１　事業名

コミュニティ・スクール協力事業

２　事業の概要（地域の課題、活動内容、目的等）

昨年度、瑞浪北中学校もコミュニティ・スクールがスタートし、土岐地区内の小中両校での活動となった。今後は小中どちらの活動にも積極的に協力し、世代間で郷土愛を育む活動をおこなう。ＰＴＡ活動についても積極的に協力予定。

３　事業の成果目標（数字等でわかりやすく）

運動会・体育祭前の運動場整備作業等に積極的に参加。他にも学校側からの協力依頼があれば、部会として全面的に協力していく。

４　事業に要する経費（総事業費）

100,000 円

５　交付金申請額

100,000 円

（内、交付金加算額　　円）

６　合同で実施する地区

7　活動スケジュール、活動の内容

（単位：円）

実施予定時期	活動の内容	経費の内容	
		支出科目	金額
４月	コミュニティ・スクール活動協力時の飲料代等	食料費 食料費	28,000 28,000
５月	部会会議	食料費 通信費等	4,000 4,000
６月			
７月	奉仕作業協力（運動場草取り等）	食料費 通信費等	 4,000
８月	奉仕作業協力（運動場草取り等）	食料費 通信費等	3,000 4,000
９月	奉仕作業協力（運動場草取り等）	食料費 通信費等	 4,000
１０月	部会会議	食料費 通信費等	3,000 4,000
１１月			
１２月	部会会議	食料費 通信費等	3,000 4,000
１月			
２月	部会会議	食料費 通信費等	3,000 4,000
３月			
合計			100,000

8　収支予算

（1）収入の部

（単位：円）

内　　容	予算額	備考
夢づくり地域交付金	100,000	
自主財源	0	
その他（　　）		
合　　計	100,000	

（2）支出の部

（単位：円）

事　　項		支出内容	予算額	備考
経費区分	活動の内容			
土岐小学校コミュニティ・スクール協力事業	検討会議等の開催	食料費	16,000	
		通信費等	28,000	
	活動協力時の飲料代等	食料費	56,000	
合　　計			100,000	

様式第２号（第６条関係）

事業計画書

１　事業名

トレジャーウォーキング開催事業

２　事業の概要（地域の課題、活動内容、目的等）

今年度より、土岐地区内をフィールドとしたウォーキング事業を実施する。ただ歩くだけのイベントではなく、以前まちづくりで制作した「ふるさとカルタ」の絵札として使用した史跡等を楽しみながら散策できる要素を加えて実施予定。

３　事業の成果目標（数字等でわかりやすく）

１月ごろの開催を目標とし、７０組程度の参加者を目処。カルタの絵札場所をチェックポイントとして設定し、各ポイントの合計を競うなどのゲーム要素を部会で熟議していく。毎年コースを変更したり、ゲーム要素を充実させる等、土岐地区の新しい事業として継続できるものを目指す。

４　事業に要する経費（総事業費）

150,000 円

５　交付金申請額

80,000 円

（内、交付金加算額　　円）

６　合同で実施する地区

7　活動スケジュール、活動の内容

（単位：円）

実施 予定時期	活動の内容	経費の内容	
		支出科目	金額
４月			
５月	検討会議	食料費 通信費等	1,500 2,000
６月			
７月	検討会議	食料費 通信費等	1,500 2,000
８月	案内チラシ作成	印刷費	45,000
９月			
１０月			
１１月	検討会議	食料費 通信費等	1,500 2,000
１２月	検討会議	食料費 通信費等	1,500 2,000
１月	トレジャーウォーキング実施	食料費 印刷費 消耗品費 通信費等	20,000 20,000 40,000 4,000
２月	事業結果を踏まえた会議等	食料費 通信費等	1,500 2,000
３月	次年度企画運営検討会議等	食料費 通信費等	1,500 2,000
合計			150,000

8　収支予算

（1）収入の部

（単位：円）

内　　容	予算額	備考
夢づくり地域交付金	80,000	
自主財源	70,000	
その他（　　）		
合　　計	150,000	

（2）支出の部

（単位：円）

事　　項		支出内容	予算額	備考
経費区分	活動の内容			
トレジャーウォーキング開催事業	検討会議等の開催	食料費	9,000	
		通信費等	12,000	
	参加者募集チラシ代等	印刷費	45,000	
	協力委員案内代等	通信費等	4,000	
	当日協力委員飲食代等	食料費	20,000	
	参加者配布物等	印刷費	20,000	
	当日使用品代等	消耗品費	40,000	
合　　計			150,000	

様式第２号（第６条関係）

事業計画書

１　事業名

花いっぱい事業

２　事業の概要（地域の課題、活動内容、目的等）

地域の団体に花苗・肥料を配布して、地域の方の目の届くところで育てることで、潤いのある地域づくり、花がいっぱいある美しいまちづくりを図る。配布は５月と１１月を計画。

３　事業の成果目標（数字等でわかりやすく）

各配布で２０団体以上に花苗を配布し、維持・管理していただく。

４　事業に要する経費（総事業費）

450,000 円

５　交付金申請額

400,000 円

（内、交付金加算額　　円）

６　合同で実施する地区

なし

7　活動スケジュール、活動の内容

（単位：円）

実施予定時期	活動の内容	経費の内容	
		支出科目	金額
４月	花苗希望調査	通信費等	4,000
５月	花苗配布活動	消耗品費 消耗品費 食料費	190,000 30,000 1,000
６月			
７月			
８月			
９月			
１０月	花苗希望調査	通信費等	4,000
１１月	花苗配布活動	消耗品費 消耗品費 食料費	190,000 30,000 1,000
１２月			
１月			
２月			
３月			
合計			450,000

8　収支予算

（１）収入の部

（単位：円）

内　　容	予算額	備考
夢づくり地域交付金	400,000	
自主財源	50,000	
その他（　　）		
合　　計	450,000	

（２）支出の部

（単位：円）

事　　項		支出内容	予算額	備考
経費区分	活動の内容			
花いっぱい事業	花苗希望調査活動（2回）	通信費等	8,000	
	花苗購入	消耗品費	380,000	2,700鉢×2回
	肥料等	消耗品費	60,000	
	花苗配布	食料費	2,000	
合　　計			450,000	

様式第２号（第６条関係）

事業計画書

１　事業名

地域計画実行事業

２　事業の概要（地域の課題、活動内容、目的等）

令和５年度に策定した地域計画を実行していくための検討会をおこなう。５年後、１０年後を見据えた活動をおこない、土岐地区の永続的な発展を目指す。

３　事業の成果目標（数字等でわかりやすく）

土岐地区が掲げた６個の目標をどう具体化させるか熟議し、５年後、１０年後を見据えた課題解消方法を検討していく。検討した結果、行動にうつせるものは、今年度中に積極的に行動をおこしていく。

４　事業に要する経費（総事業費）

100,000 円

５　交付金申請額

100,000 円

（内、交付金加算額　　円）

６　合同で実施する地区

7　活動スケジュール、活動の内容

（単位：円）

実施予定時期	活動の内容	経費の内容	
		支出科目	金額
４月			
５月	地域計画実行に向けての会議等	食料費 通信費等	5,000 7,500
６月			
７月	地域計画実行に向けての会議等	食料費 通信費等	5,000 7,500
８月			
９月	地域計画実行に向けての会議等	食料費 通信費等	5,000 7,500
１０月			
１１月	地域計画実行に向けての会議等	食料費 通信費等	5,000 7,500
１２月	地域計画実行に向けての会議等	食料費 通信費等	5,000 7,500
１月	地域計画実行に向けての会議等	食料費 通信費等	5,000 7,500
２月	地域計画実行に向けての会議等	食料費 通信費等	5,000 7,500
３月	地域計画実行に向けての会議等	食料費 通信費等	5,000 7,500
			100,000

8　収支予算

（1）収入の部

（単位：円）

内　　容	予算額	備考
夢づくり地域交付金	100,000	
自主財源	0	
その他（　　）		
合　　計	100,000	

（2）支出の部

（単位：円）

事　　項		支出内容	予算額	備考
経費区分	活動の内容			
地域計画実行事業	地域計画実行に向けての会議	食料費 通信費等	40,000 60,000	
合　　計			100,000	

様式第２号（第６条関係）

事業計画書

１　事業名

文化・歴史再発見事業

２　事業の概要（地域の課題、活動内容、目的等）

今年度は土岐地区でのＪＲ東海さわやかウォーキングの開催を予定している。前回も好評だったウォーキング参加者へのおもてなし等を実施。

３　事業の成果目標（数字等でわかりやすく）

ウォーキング参加者の多くが県外からの参加者ということもあり、土岐地区の史跡紹介パンフレットの配布や紹介パネルの設置等を検討する。また、参加者に飲料の無料提供等も実施する。１１月開催予定。

４　事業に要する経費（総事業費）

47,000 円

５　交付金申請額

27,000 円

（内、交付金加算額　　円）

６　合同で実施する地区

7　活動スケジュール、活動の内容

（単位：円）

実施 予定時期	活動の内容	経費の内容	
		支出科目	金額
４月			
５月			
６月			
７月			
８月	企画会議等	食料費 通信費等	2,000 2,000
９月			
１０月	土岐地区紹介パネルの準備等 企画会議等	消耗品費 食料費 通信費等	20,000 2,000 2,000
１１月	JR東海さわやかウォーキング協力	食料費	15,000
１２月	事業結果を踏まえた会議等	食料費 通信費等	2,000 2,000
１月			
２月			
３月			
			47,000

8　収支予算

（1）収入の部

（単位：円）

内　　容	予算額	備考
夢づくり地域交付金	27,000	
自主財源	20,000	
その他（　　）		
合　　計	47,000	

（2）支出の部

（単位：円）

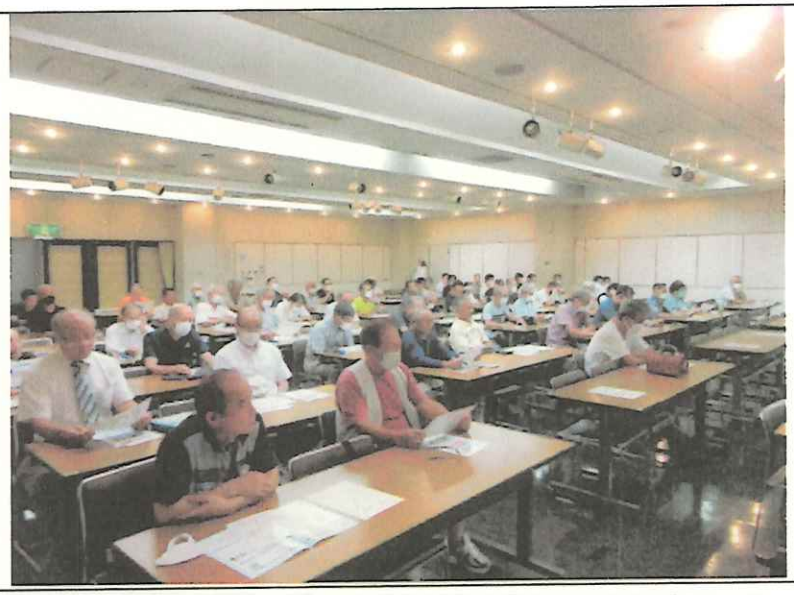
事　　項		支出内容	予算額	備考
経費区分	活動の内容			
文化・歴史再発見事業	JR東海さわやかウォーキング協力	食料費	15,000	
		消耗品費	20,000	
	検討会議等	食料費	6,000	
		通信費等	6,000	
合　　計			47,000	

夢づくり地域交付金事業の様子

（土岐地区）

※ 写真は、令和６年度夢づくり地域交付金（通常事業）で実施する事業のイメージです

①　青色回転灯パトロール事業

青パト実施風景	青パト講習会
	

②　地域防災力強化事業

防災イベント	防災イベント
	

③　花いっぱい事業

花苗水やり	花苗配布活動
	

資料 1

草刈り女子育成教室 当日の様子

座 学





実 地





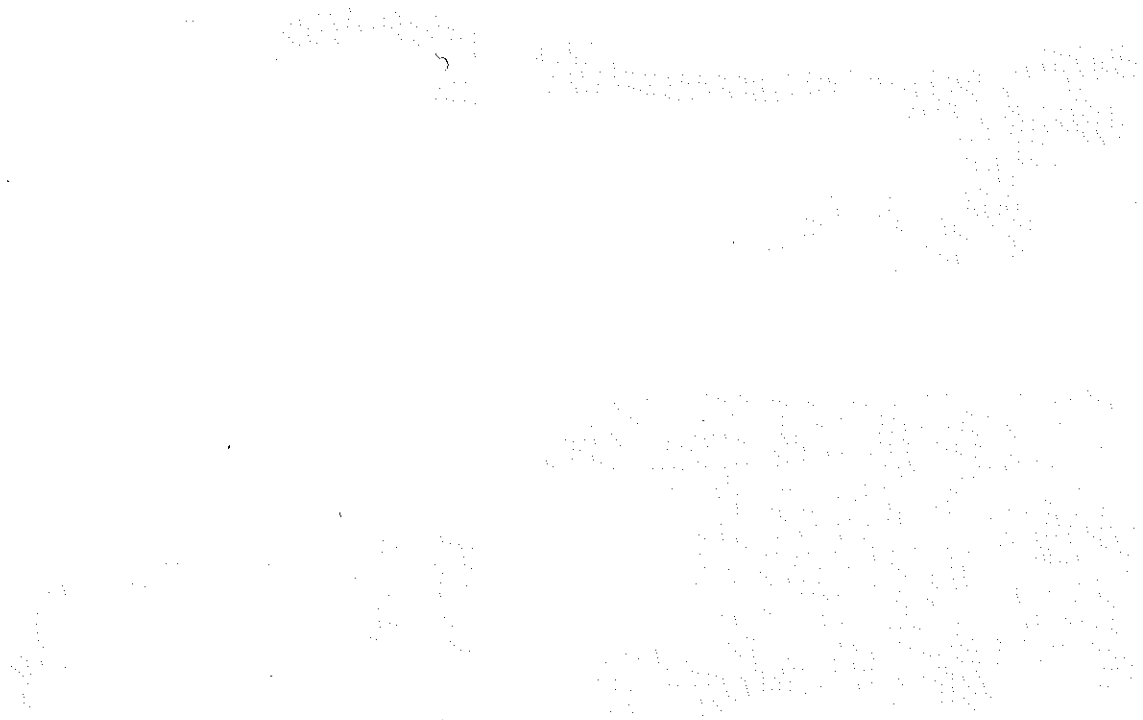




修了式







資料 2

▼ 東濃ニュース(R5.9.16)＊スマホ

2023年09月16日 (19:27)

女性を対象にした電動草刈機の講習会【土岐地区まちづくり推進協議会が初開催】

瑞浪市の土岐地区まちづくり推進協議会
（土屋泰次郎会長）は、
「電動草刈り女子育成教室」を、
学園台コミュニティーセンター
（瑞浪市学園台）などで開いた。



草刈機を使った、
地域清掃活動や学校奉仕作業などで、
女性にも活躍してもらおうと、初開催。
エンジン式の草刈機は、
騒音・振動・排気のにおいなどがあり、
女性に敬遠されがちなため、
充電式（バッテリー駆動）の草刈機に着目した。



講師の派遣や備品の調達には、
大手総合電動工具メーカー「株式会社マキタ」
（本社・愛知県安城市）が協力。
講師として、土岐地区まちづくり推進協議会の
男性メンバーのほか、マキタの社員４人が、
指導にあたった。
株式会社マキタによると、
「女性を対象にした電動草刈機の講習会は、
東海地方では初めての取り組み」とのこと。



本日は、土岐地区に在住または在勤している、
３０歳代から７０歳代までの女性、３４人が受講。
土岐地区まちづくり推進協議会では当初、
２５人程度の参加を予想していたため、
潜在的なニーズに応える画期的な新規事業として、
自信と確信を得ることができたという。



『草刈り女子』になるため、参加者らは最初に、
学園台コミュニティーセンター（集会所）で、
草刈機の種類や、充電式草刈機の使用方法、
草を刈る際の注意点などを学習。
続いて、学園台内の草地（未分譲地）へ移動し、
実際に電動草刈機を体験してみた。
刃の交換にも挑戦するなど、半日程度で、
草刈機の扱い方をマスターした。

▼ yahoo ニュース(R5.9.22)＊スマホ

「草刈り女子」育成教室、修了特典は電動機無料レンタル　地域美化への参加促進、岐阜・瑞浪市

9/19(火) 7:52 | Yahoo!ニュース　6

岐阜新聞Web



電動草刈り機を使って草刈りに挑む女性ら＝瑞浪市学園台

岐阜県瑞浪市土岐地区の女性が電動草刈り機の使い方を学ぶ「草刈り女子育成教室」が、同市学園台で開かれた。住民らでつくる同地区まちづくり推進協議会が、家の周りや地域の美化で活躍してもらおうと初めて企画。修了者は好きな時に無料で草刈り機を借りられるというユニークな特典付きで、30～70代の34人が雑草の茂る区画で草刈りに挑んだ。

協議会は昨年度、市の補助金を受けて電動草刈り機10台を購入した。草刈り機は男性が操作することが多いが、使い方を知りたいという女性のニーズがあることを知り、参加者を募集。想定を10人近く上回る申し込みがあった。製造元の大手電動工具メーカー「マキタ」（愛知県安城市）から講師を招いた。同社によると、女性が対象の草刈りに特化した教室は東海地方で初の取り組みという。

使用した電動草刈り機は中型で、約5キロ。ガソリンなどで動く従来機と比べ、大きな騒音や振動、排気臭がなく、女性も扱いやすい。座学の後、草刈りと刃の交換を体験した。

社員や協議会メンバーが、体の周りを右から左へ回すように動かしながら前進することや、草が絡まった場合は刃を逆回転させることを助言。参加者はすいすいと刈り進め「楽しい」と歓声を上げた。初めて触れたという会社員（45）=瑞浪市土岐町=は「草刈り機は家にあるが、怖くて使えなかった。やってみると思ったより簡単。きれいに刈れると気分がいい」とにっこり。協議会の土屋泰次郎会長（68）=同所=は「役に立つわくわくする企画を入り口に、地域活動に関わる女性が増えたら」と話した。

岐阜新聞(R5.9.19) ▶

育てよう「草刈り女子」

瑞浪の住民らが電動機の操作教室

瑞浪市土岐地区の女性が電動草刈り機の使い方を学ぶ「草刈り女子育成教室」が、同市学園台で開かれた。住民らでつくる同地区まちづくり推進協議会が、家の周りや地域の美化で活躍してもらおうと初めて企画。修了者は好きな時に無料で草刈り機を借りられるというユニークな特典付きで、30～70代の34人が雑草の茂る区画で草刈りに挑んだ。（小森直人）



電動草刈り機を使って草刈りに挑む女性ら＝瑞浪市学園台

大きな振動や排気臭なし 地域活動へ参加促す

協議会は昨年度、市の補助金を受けて電動草刈り機10台を購入した。草刈り機は男性が操作することが多いが、使い方を知りたいという女性のニーズがあることを知り、参加者を募集。想定を10人近く上回る申し込みがあった。製造元の大手電動工具メーカー「マキタ」（愛知県安城市）から講師を招いた。同社によると、女性が対象の草刈りに特化した教室は東海地方で初の取り組みという。

使用した電動草刈り機は中型で、約5㌔。ガソリンなどで動く従来機と比べ、大きな騒音や振動、排気臭がなく、女性も扱いやすい。座学の後、草刈りと刃の交換を体験した。

社員や協議会メンバーが、体の周りを右から左へ回すように動かしながら前進することや、草が絡まった場合は刃を逆回転させることを助言。参加者はすいすいと刈り進め「楽しい」と歓声を上げた。初めて触れたという会社員澤井美佐さん(45)＝瑞浪市土岐町＝は「草刈り機は家にあるが、怖くて使えなかった。やってみると思ったより簡単。きれいに刈れると気分がいい」とにっこり。協議会の土屋泰次郎会長(68)＝同所＝は「役に立つわくわくする企画を入り口に、地域活動に関わる女性が増えたら」と話した。

中日新聞(R5.9.28) ▶

中日新聞　2023年(令和5年)9月28日(木曜日)

女性に期待 草刈り機講習

瑞浪・土岐地区 地域奉仕活動の人材確保へ

まちづくりに携わる地域の役員らの高齢化や固定化が課題となる中、瑞浪市の土岐、益見、上平の3町と学園台からなる土岐地区まちづくり推進協議会は、女性を対象とした草刈り講習会「草刈り女子育成教室」を開催した。地域清掃や学校奉仕事業などの地域活動に参画・活躍する女性の人材育成に向けた初の試みだ。（吉田英悟）



マキタの社員に動かし方を教わりながら草を刈る参加者＝瑞浪市学園台で

マキタが電動型の操作法指導

今月16日、同市学園台の雑草の生い茂る空き地に女性たちが集った。草刈り機は電動工具大手のマキタ（本社・愛知県安城市）が提供。大きな騒音や振動、排気臭が発生するエンジン式ではなく、音を抑え排気臭がないバッテリー駆動の充電式で女性でも簡単に使えるタイプ。マキタによると、女性を対象にした電動草刈り機の講習会は初めて。定員は25人の予定だったが、土岐地区に在住、在勤の30～70代の34人が参加する人気ぶりだ。

最初にマキタ社員が、草刈り機の使い方を座学で説明。充電式草刈り機は騒音が少なく、コードを必要としないため、「時間や場所を気にせず使える」と利点を紹介した。体を右から左に回すようにしながら、肩幅よりやや広く脚を広げてすり足で動きながら刈るように指導。円盤に付いている刃のすべてで切れるわけではなく、操作している人から見て、左前の直径の3分の1の部分で切らないと、回転方向と逆に刃があたり制御が難しくなる「キックバック」が起こる可能性など注意点を示した。

場所を移動していざ実践。参加者らは刃を地面から少し浮かし、腰の高さまであるような雑草を、操作している人から見て右から左にスムーズに刈った。「簡単じゃん」と驚きの声も。

会社員の山崎あかねさん(52)はこれまでに草掃除などで草刈り機を使用したことがあったというが、今回正しい使い方を学ぶために参加した。「無駄に振り回さなくてもいいんだと学んだ」と実感。協議会の足立大輔さん(45)は「すごく熱心に臨んでくれた。今回教わったことを今後の地域のために生かしてもらいたい」と総括した。協議会はマキタの電動草刈り機10台を所有しており、参加者は無料で借りることができる。

記者の＃つぶやき



「ぎゅいーん」と耳をつんざく大きな音をたてるかと思いきや、想像よりも静か。公園や河川敷などに雑草が生い茂る場所も見受けられる中、地域を美化する草刈りヒロインの誕生を願います。

▼ 東濃新報(R5.9.29)

「草刈り女子」始動

瑞浪の土岐地区 まちづくり推進協が教室

瑞浪市学園台で先ごろ、土岐地区まちづくり推進協議会が主催し「草刈り女子育成教室」が開かれた。

住環境の向上や地域活動の担い手育成などを目的とした同会の新たな取り組みで、電動工具メーカー「マキタ」が講師の派遣や備品の調達などを協力。同社が草刈りに特化した教室を開くのは、東海地方で初めてという。教室に参加すると今後、同会が所有する草刈り機を無料で借り、同地区内で使用できるという特典を付けて募集したところ、当日は三十四人の女性が参加した。

この日は、室内の全体講習で同社員が草刈り機の操作方法や作業前後の注意点を説明した後、近くの空き地に移動して実際に草刈りを体験。「騒音・振動が少なく、排気ガスが出ない、女性でも扱いやすい」という充電式草刈り機を用い、マンツーマンで、作業中の足運びや効率的な動かし方などを教わったほか、刃の替え方や点検方法の説明も受けた。参加者は「子どもの通学路の草刈りが夫だけでは間に合わず、自分もできればと思い受講した。エンジン式と違い、充電式は始動が簡単で扱いやすかった」と話していた。



教わりながら草刈りを実践する参加者

▼ おりべチャンネル(R5.9.20～24)



▼ YouTube(瑞浪市公式)

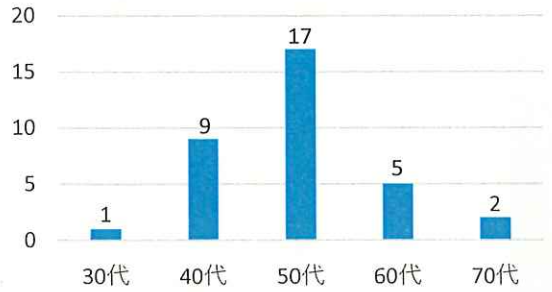




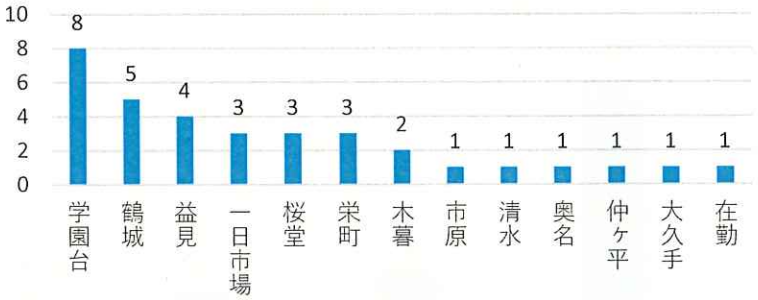
9/16　草刈女子育成教室　アンケート集計結果

資料 3

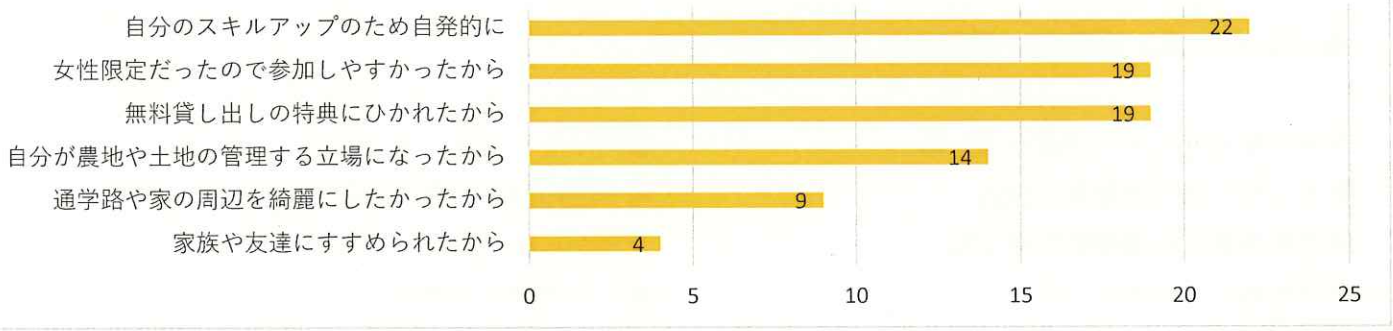
参加者の年齢



参加者の住所別



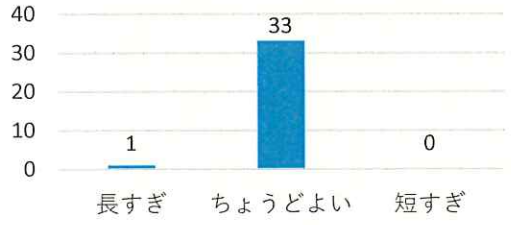
受講したきっかけは？



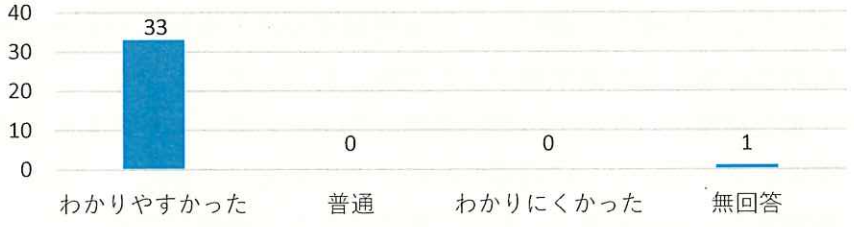
その他

・いつも近所の方が家のまわりを草刈りしてくれているが、自分でしたいと思ったから
・やってみたい内容の教室だったから（楽しそうだったから・草刈りがしたいから）
・いつも主人が草刈りを大変そうにしているので力になりたいから
・いずれは自分がやらなければいけないから

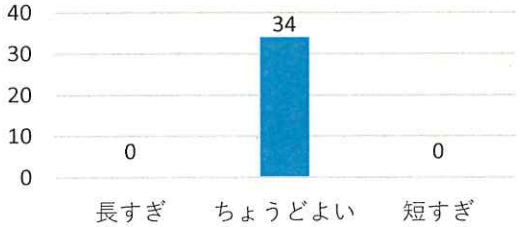
座学の時間の長さは？



座学の内容は？

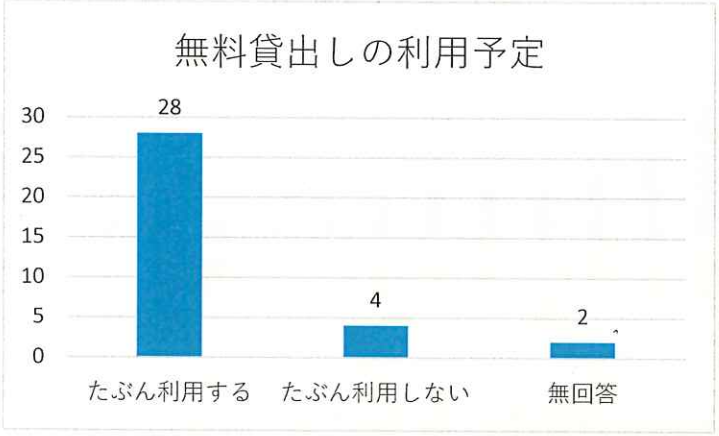


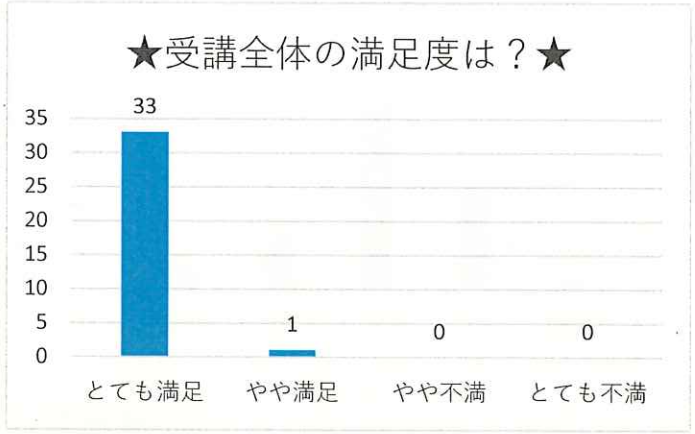
実地の時間の長さは？



実地の内容は？







★よかった点・改善点・講師陣へのメッセージ等

・市内で草刈り女子の活躍が楽しみ
・見逃したら損する最高の企画
・他の参加者とも連帯感が持てた
・説明が楽しく上手だった
・質問形式がよかった
・草刈りの嫌なイメージが一変した
・プレゼントありがとうございます
・電動草刈機の基本が解ってよかった
・とてもよかったですが少し暑かったです
・草刈りをしてスッキリした
・第２回の教室も是非企画してほしい
・今日から私たちもマキタチーム
・楽しく受講ができた
・他地区でも広まって欲しい企画
・いずれは購入も検討したい
・一人での参加でも楽しくできた
・マキタの指導が親切でわかりやすかった
・講師やまちづくりの方が親しみやすかった
・子どもの通学路の草刈りに使用します
・綺麗に刈れると気持ちが良い。ストレス解消になった。
・女性だけで楽しくできた。次の機会もお願いします
・とてもよい企画だと感じたし、女性限定なのも参加しやすかった
・初めての草刈り作業体験だったが思ったより楽しかった
・丁寧な指導だったので実際に使用してみると自分でもできると思えた
・実地がマンツーマンの指導でわかりやすく安心できた
・準備がしっかり出来ていたので困ることなく受講ができた
・思いがけない地域の方との出会いがあった
・次回に参加したいと言っている知り合いがいます
・人数がオーバーしている中受付ありがとうございました
・初めてで心配だったがわかりやすく親切に説明してもらえ楽しく参加できた
・暑いなか、大変だったと思いますが、準備等ありがとうございました
・同じ思いの方が沢山いることがわかって嬉しい気持ちになった安心した

資料 4

～草刈り女子育成教室のその後～

9/16（土）に「草刈り女子育成教室」を終えて、10月末までに修了生から計20件の無料貸し出しの申込みがあり、地区内のいろいろな場所で“草刈り女子”が活躍しています。

▸貸出し20件のうち半数以上が公共用地も含めた草刈作業のために貸出されました。
▸電動草刈機10台中、多い時で8台が同時に出払っています。

▼ 9/23(土)

草刈り女子育成教室の修了生5人が、自主的に学園台の広場(市有地)を草刈り作業してくれました。





▼ 10/7(土)

修了生が、中京短大の入口前(木ノ暮)にある自己所有地の草刈り作業をしてくれました。
上手に斜面刈りをする姿と電動草刈機がおじさまたちの注目の的になっていました。



▼ 10/8(日)・15(日)

修了生５名が2日にわたり土岐川沿いの公共通路(市有地)の草刈りをしてくれました。
草で通れなかった遊歩道が通れるようになり、近所の人からねぎらいの言葉をかけられていました。











